

緑のセンターだより

NO. 167 平成 25 年 2 月 1 日発行

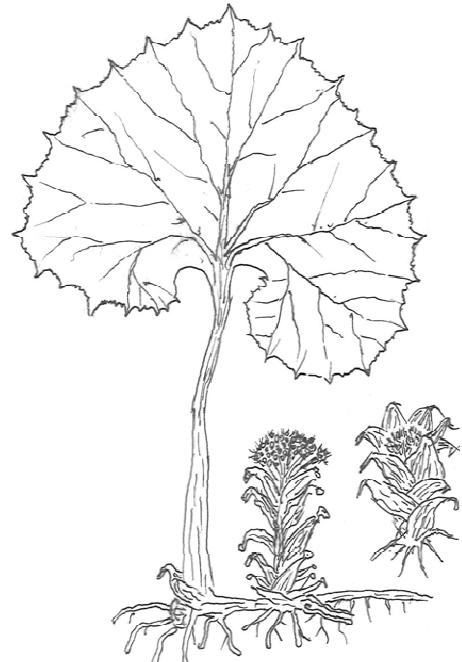
発行元：（財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

フキ (蕗)

キク科 フキ属
Petasites japonicus

春、雪解けが進むと間もなく日当たりの良い道端や空地、山林斜面の縁などにフキノトウ（蕗の薹）が顔を出します。フキノトウはフキの花芽、食用として売られている「フキ」は葉柄の部分で、それぞれ山菜や野菜として利用されています。フキはキク科フキ属の雌雄異株の多年草です。フキ属の仲間は北半球に約 20 種が分布していると言われています。

フキは早春、地下茎の各節から大きい鱗片の苞に包まれた花序を出します。この若い花序がフキノトウです。花後、地下茎の先に、幅 15~30cm になる大きな腎円形で縁に微凸状の歯をもつ葉身、いわゆるフキの葉を 4~5 本発生させます。基部は深い心形で薄く、始め表面に縮れた短毛が、裏面にくも毛がありますが、後に両面とも無毛となります。葉柄は多肉質で長さ約 60cm、径は 1cm にもなります。本州、四国、九州、琉球諸島、朝鮮半島、中国に分布します。フキには、茎(ふき)、款冬(かんとう)、胡蕗(ころ)、水斗葉(すいとう)、布々岐(ふぶき)といった別名があります。現在は愛知、大阪、徳島が主な産地で、ハウス栽培が主流の愛知早生フキ(尾張フキ)が本州の市場で販売されているフキの殆どを占めています。この他、京都、奈良、群馬を中心に露地栽培されている水フキ(京フキ)など何種かあります。



フキは日本全国でみられますが、私たちが道端などで目にしているフキは、変種のアキタブキ(秋田蕗) (*Petasites japonicus* ssp. *giganteus*) で北海道、本州北部、千島、樺太に分布しています。別名をエゾブキ、オオブキといいます。アキタブキは大形で、葉柄の長さが 2m、葉身は直径 1.5m に達します。同じアキタブキでも生えている場所によって大きさが違います。足寄町の有名な「ラワンブキ」は同町螺湾地区の螺湾川沿いに生える巨大なフキをさしておき、この地区を中心に自生及び栽培がおこなわれています。

もともとフキは自生しているものを採取して利用していましたが、畑に植えて栽培を始めたのは記録的には平安時代とされています。当時の『本草和名』や『新選字鏡』には布々岐(ふぶき)と呼んで食用したこと、『延喜式』にはフキの栽培に関する事項が記述されています。

フキにまつわる話にアイヌ民族のコロポックルの話があります。コロポックルはフキの下に住む妖精で、食料の無い時期アイヌ民族に沢山の食料を与えたなど、あちこちのアイヌ集落にあるようです。また、フキは万葉集や和歌、古川柳にも沢山詠まれています。

明日よりは 春菜採まむと 標めし野に 昨日も今日も 雪は降りつつ (山部赤人)
山路来て ひたすらひもじ 路の葉に 満ちあふれる 光を見れば (北原白秋)
蕗の葉で しのぐ秋田の 俄雨 (古川柳)

フキは日本料理に欠かせない春の旬菜であり、てんぷら、味噌和えにするなど、独特の風味と山菜特有の苦味や味覚を楽しんではいかがでしょう。 (N. K.)

2月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00~12:00, 13:00~16:00

☆豊平公園

811-9370 月曜以外毎日

(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)

※ 平岡樹芸センター・百合が原公園は

冬期間相談受付しておりません。

◆クリスマスローズ（ニゲル）の鉢管理

ネーミングの美しさと、花の少ない時期にひっそりとうつむき加減に咲く繊細な姿が印象的で有名になったクリスマスローズ。このクリスマスローズにはいくつかの種があり、開花期も若干違います。そのうち、名前の由来にもなり、開花の一番早い「ヘレボルス ニゲル」が店頭に並ぶようになって2か月を経ようとしています。ここでニゲルの管理のポイントについてチェックしてみましょう。

開花中の管理

置き場所 この植物は、暖かすぎると軟弱になって徒長し、花は小さく短命になります。12~15°Cの涼しく明るいところが適しています。

水やり 土の表面が乾いたら（鉢が軽く感じる）たっぷり与えます。溜め水はしてはいけません。

肥料 与える必要はありません。

交配を試みたい場合 受粉親（母）の花が半開きの時にピンセット等で雄しべを除去します。花粉親（父）の花は、晴れた日の10~15時に雄しべを取り受粉親（母）の雌しべに授粉します。受粉後すぐに他の花粉の着くのを防ぐため茶こし袋などで覆いをします。種が熟して袋に落ちたのを確認したら採取します（実生で3~4年目で開花）。

切り花にして楽しむ クリスマスローズの切り花は水揚げが悪く、あまり長持ちしないのが欠点です。切り花で楽しむには、湯上げ法を行いましょう。第一花の雄しべが落ちたころ（水揚げが良い）に花茎を切り取り、バケツなどにたっぷりのお湯（約40°C）を用意し、第一花から下の花柄を全部入れてそのまま冷めるまで置きます。その後は花瓶などに深水にして活け、毎日新鮮な水に交換し、茎を1cmほど切り詰めながら楽しめます。

水盤に飾る クリスマスローズの花には独特な楽しみ方があります。色の褪せていない花を水盤に浮かべて、玄関やリビングのテーブルなどに飾って楽しめます。花は出来るだけ雄しべのついているものを使うと立体感があり美しく楽しめます。

花後の管理

私たちが「花」と呼んでいるところは、萼と呼ばれる部分です。本来の花弁に当たるものは、退化して蜜腺と言い、雄しべの基部についています。したがって花（萼）は散ることはありません。

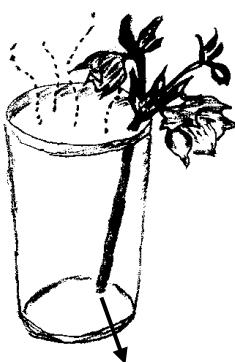
花の終わりのサイン ①花（萼）が萎れてきた時 ②雄しべが落ちている ③子房が膨らんできた ④色が褪せてきた時 などで判断します。翌年の花着きを良くするためには、早めに花がらを切り取った方が良いでしょう。雪のあるうちに切り取った時は、鉢ごと雪中に入れる雪中貯蔵が便利です。屋外に置くところのない方は屋内の冷暗所に置き、ときどき水やりをします。

※注 クリスマスローズは、他のキンポウゲ科の植物同様に、全草に毒性があり葉や茎から出る汁が皮膚に付くとかぶれことがあります。汁が皮膚に付いたら良く洗い流しましょう（ペットも注意が必要です）。

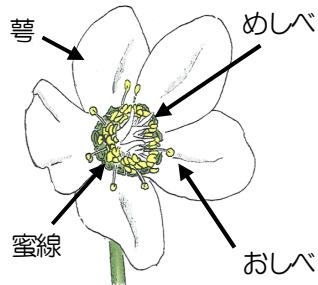
◆マンリョウ（万両）の購入後の管理

マンリョウはヤブコウジ科の常緑低木で、アジア東南部、日本では、関東地方以西～四国・九州・沖縄の林内に自生しています。冬に赤く熟する果実が美しく、名前がおめでたいので、センリョウ（千両）などとともに正月の縁起物として、また実は赤色のほか、白、黄、桃色のものもあり、冬の実物として道内では鉢植えで楽しめています。

湯揚げの仕方



第一花の下まで約40°C
のお湯につける。
室温は低いほうが良い。



マンリョウは高さが30~80cmほどの株立ちとなります。葉は互生で光に透かすと黒点が見え、葉の色、形、斑を鑑賞する葉芸を楽しむ伝統植物でもあります。7月頃に白い花が小枝の先に咲き、果実は11月~2月頃に熟し、初秋まで残っているので、夏には2段の実（上の新しい実は熟していないので緑色）を楽しむことができます。

置き場所…10月~4月は屋内、5月~9月は屋外の半日陰（30~50%遮光下）で管理します。

一年中屋内で管理することもできます。

水やり…用土が乾いたら、午前中にたっぷり与えます。

肥料…置き肥：緩効性化成肥料（10-10-10）を4、6、9月に鉢の大きさに合わせて与えます。
液肥：半月に1回程度1000倍液を与えます。

植え替え…2~3年に1回植え替えします。用土は、水はけのよいものを使用します。

赤玉土4、腐葉土4、火山礫2が一般的です。

切り戻し…4~5年経つと幹が間延びしてバランスが悪くなるので、好みの高さで切り戻しをすると、切った箇所の下から新芽ができます。

殖やし方

① 取り木：前年伸びて結実している枝を切り、その下の表皮を1~2cmはぎ、湿らせた水ゴケで包み、その上をポリフィルムで巻き、上をゆるく、下を固くしばります。

発根するまでは水ゴケを乾燥させないようにしましょう。

② さし木：切り戻した穂木を用土にさします。水さしでも発根します。

③ 実生：採取した種は果肉を落して直ぐ播くか、冷蔵庫に保管して置いたものを春に播きます。
用土はバーミキュライト、赤玉土など。その後鉢上げをします。

病害虫 葉腐れ病、アブラムシ、グンバイムシ、ハダニなどが発生するので、防除・駆除します。

◆豆を食害する害虫

畑でできた豆を食べようとして、豆の中から虫が出てきた事があるませんか？今回はインゲン豆を食害する「インゲンマメゾウムシ」を紹介します。

北海道で豆を食害するマメゾウムシは9種類が確認されています。この中でインゲンマメゾウムシは北海道では1991年に札幌で初めて確認され、自家菜園で収穫した豆から見つかりました。大きさは3~4mmでゴマを一回り大きくしたような形をしています。成虫は豆の表面やすぐ近くに産卵し、卵からかえった幼虫は乾燥した豆を食べながら侵入、豆の中でサナギになり羽化した成虫は豆を食い破って外に出ます。

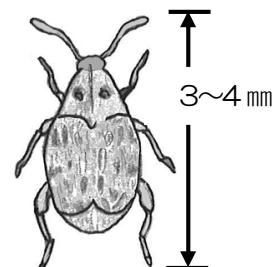
現在、インゲン豆以外での発生は確認されていません。元々は南米アンデスの虫ですが、500年ほど前の大航海時代にヨーロッパにもたらされた農作物とともに拡がりました。日本では1951年に沖縄で確認されたのが最初です。

温度と生態：インゲンマメゾウムシは10°C以下では成長せず、休眠状態になります。55°Cの温度で3~4時間、または-15~-20°Cで12時間処理されると死滅します。近年、冬の札幌中心部の気温は-10°Cを下回ることが少なくなり、住宅で越冬した虫が発生源にもなっています。

また、インゲンマメゾウムシに限らず、多くのマメゾウムシは家の中で羽化し居間、ベランダ、台所などの窓、壁、下駄箱の中などに張り付き不快害虫になっています。これらは自家菜園で収穫した豆、無農薬で栽培した豆などが発生源のことが多いようです。

家の中での対策：①豆を収穫、あるいは買った直ちに10°C以下のところで保存する。②マメゾウムシを見つけたときは、保存している豆が無いか確認する。③豆が食害にされていた時は豆を熱湯に浸し、殺虫してから処分する。

園場での対策：防除は登録された農薬がありませんので、アブラムシ、ガ類の防除をしっかりと行うことでマメゾウムシを忌避することが重要です。





2月～3月の催しのお知らせ



13.2 月号

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
アザレア展	2月13日(水)～2月24日(日)			入場無料
クリスマスローズ小展示	2月26日(火)～3月3日(日)	八紘学園	〃	
園芸教室・自然教室				
花の種まき実践教室	2月23日(土)	13:30～	2/11(月祝)～	1,200円
各種洋ランの植え替えと春の管理	3月2日(土)	〃	〃	無料
スライド上映会				
森歩きスライド上映会	2月17日(日)	13:30～	2/11(月祝)～	無料
山野草スライド上映会	2月24日(日)	〃	〃	〃
ご自宅のコチョウランの植え替えを個別指導				
コチョウラン植え替えサービスディ	3月3日(日)	9:00～	2/11(月祝)～	材料費実費

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・クラフト講習・実践講座！				
接ぎ木による植物の殖やし方	3月2日(土)	10:30～	2/11(月祝)～	1,000円
ツバキの育て方	3月9日(土)	〃	〃	130円
コンサート				
ミモザコンサート	3月10日(日)	13:00～	直接会場へ	130円
展示会				
アザレア展	2月13日(水)～3月3日(日)			温室入館料130円
クリスマスローズ・オーリキュラ展	2月19日(火)～3月3日(日)	コテージガーデン (株)ミヨシ・湯沢園芸	〃	
雪割草展	2月26日(火)～3月10日(日)		〃	
ツバキ展	2月26日(火)～3月24日(日)	✿	✿	〃



その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
季節展示 サケ稚魚の群泳	1月10日(木)～5月5日(日)	直接会場へ	さけ科学館 582-7555
サケトランクキット展	2月1日(金)～15日(金)		
サケ稚魚の大群にエサをやろう	2月23日(土) 14:00～		
佐々木秀明 Droplets Garden	1月12日(土)～2月17日(日)	直接会場へ:300円	モエレ沼公園 790-1231
西岡公園 自然調査報告展 ～子供たちの調査隊ヤンマ団 &魚組活動の記録～	2月3日(日)～3月3日(日)	会場:円山動物園 直接会場へ:入園料	円山動物園 西岡公園 621-1426 582-0050
西岡公園 自然調査活動報告会	2月11日(月祝)13:00～		
さっぽろ雪まつり	2月5日(火)～11日(月祝)	会場:大通公園	さっぽろ雪まつり実行委員会 211-3341
ゆきあかり in 中島公園 2013	2月8日(金)～10日(日)16:30～	直接会場へ	中島公園 511-3924
雪だるまカーニバル	2月9日(土)、10日(日)11:00～	直接会場(狸二条広場)へ	創成川公園 563-6788
創成川公園まちの灯りⅡ	3月9日(土)15:00～作成 17:00 点灯		
滝野スノーフェスティバル	2月9日(土)～11日(月祝)	直接会場へ 別途駐車料金	滝野すずらん 丘陵公園 592-3333
たきの冬花火	9日・10日 18:00～ ※夜間開園		
「冬の外遊び」絵画コンクール	2月24日(日)～3月31日(日)		
森フェス 2013 winter	3月10日(日)11:00～		
子りす工房～おとなの日 「吊し飾り」	2月14日(木)10:00～、13:30～	要申込:500円	西岡公園 582-0050
子りす工房～子どもの日 「おひな様をつくろう！」	2月17日(日)10:00～、13:30～	要申込:300円	
雪の森たんけんたい	2月16日(土)10:00～	直接会場へ:100円	平岡公園 881-7924
簡易イグルーとウッドキャンドル	3月9日(土)(予定)	直接会場へ	円山公園 621-0453